

Concept 「重ね・集い・巡る」

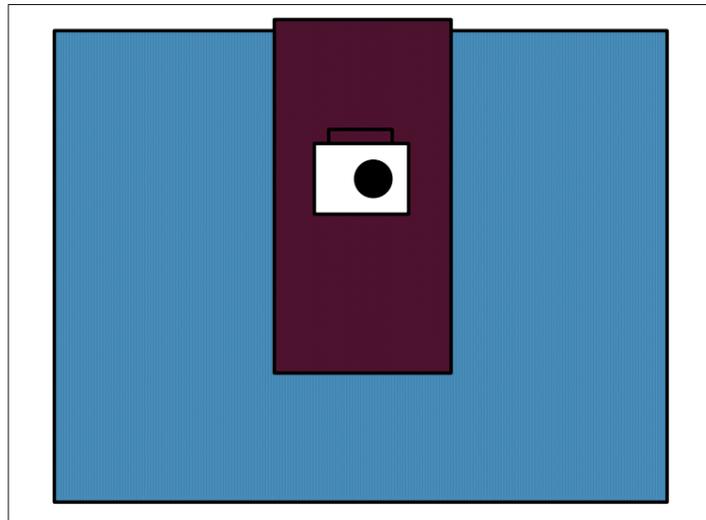
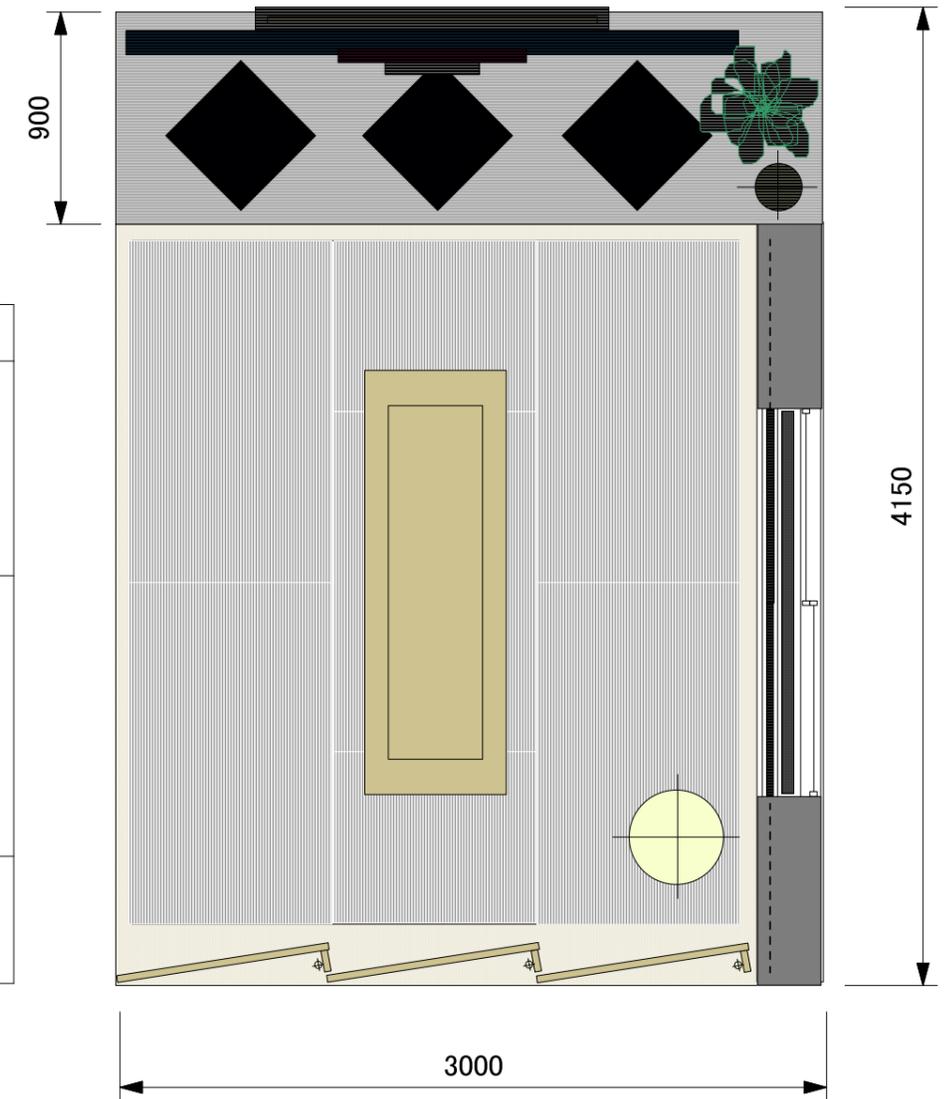
日本人は色を重ねることの美しさ、月の明かりを愛でる
灯りのコントラストを楽しむ、そして生活の中に自然を
取り込むことで精神性、機能性を享受してきました。

一度は欧米化に偏りましたが、全てを知ること、日本古来の
素材の素晴らしさを自信を持って良いと感じはじめています。

これから未来に向けて大切にしたい物をたくさん発見して
行きたいと思います。

今回の居室は家族、友人、近隣の方が集える場所を想定しました。
真ん中のテーブルは和紙のサンプル帳を置いて新しい発見のスペースと
しました。上に上がらなくても腰掛けて話し込んでゆくそんな
カジュアルな空間です。

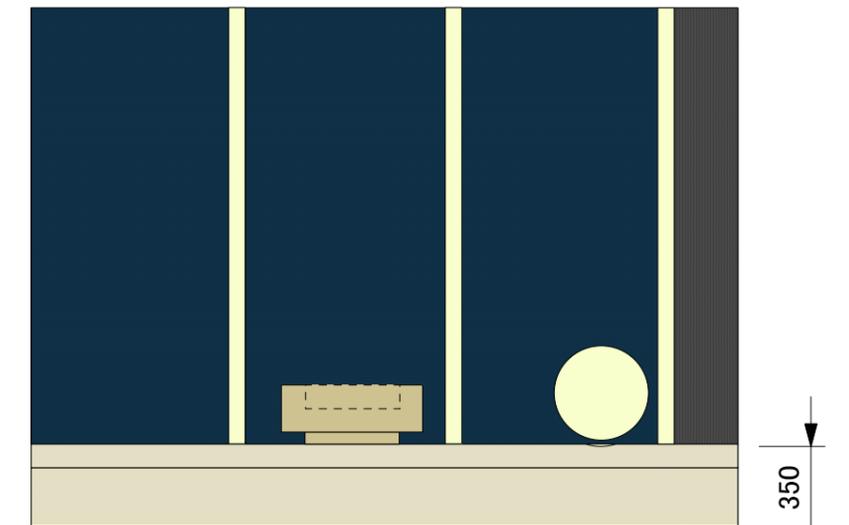
	仕様
A	壁 藍色 TZ-03-257 伝統からかみの譜・鳥の子編 (天地 照明付)
	可動板(左右に可動) 色イメージ:うるみ風
B	床 黒御影 450角 廻り:那智石 * アートにスポットライト
	壁 千本丁字 139-A-19-T5 伝統からかみの譜・季寄せ 襖戸 雲母揉み(きらもみ) 22-205-A 伝統からかみの譜 染めの紙編
C	シルエットシェード ハンターダグラス 引手 中倉 FN-838 銀消 宗益嵐 大 畳 目積・チャコールグレー・縁なし(イメージ) * センターテーブルにスポットライト
	壁 桔梗破れ雲母刷り風紙 菊地襖紙工場 (後部照明付)



A



B



C

S=1:30

2013/05/25

NIPPON DESIGN